

風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校
学校便り
2017.11.2

文責：校長 佐藤 真哉

楽しい最高の思い出、 一人一人が輝いた文化祭！

10月29日立川中学校を会場に、『立川中学校文化祭』が開催されました。スローガン「奏時起」のもと来賓をお招きし全校生徒99名、御家族、地域の方々、教職員が充実した時間を過ごすことができました。多数来校していただきありがとうございました。来場者から「生徒が成長しましたね。」「感動しました。元気をもらいました。」、生徒発表時の皆様の拍手等をいただき生徒・教職員の励みになりました。
また31日朝学校にお花屋さんがきれいな花を届けてくれました。メッセージカードには、「すばらしい歌声と感謝の心あふれる生徒の皆さんに感動しました 町民より」と書いてありました。**全校生徒・全教職員みんなでこれからも『真心』を大切に育てていこうと思います！**ありがとうございました。
*3年生のメッセージよりより抜粋

Aさん…執行部の劇もおもしろかったです。衣装や小道具などもあってやる気と努力を感じました。今年は、放送から始めて文化祭で終結するというアイデアもうれしかったです。

Bくん…ぼくの中でのからをやぶることができ、とてもいい経験になったと思います。最高の思い出になった。

Cくん…各学年の合唱は上手で鳥肌が立ちました。僕自身も歌っていて楽しかった。

Dさん…1・2年生のうたが上手で私は最優秀賞をとれるか心配でした。1人1人が輝くことができる文化祭だったと思います。

Eくん…本番が1番上手に歌えていることを実感し、悲しい歌ですが、心の中では楽しく歌うことができました。

Fさん…「消えた八月」の広島の実写化の「はだしのゲン」には当時の広島状況や原爆を落とされた時の人々のけがなども細かく表現されていて「消えた八月」「戦争」に対する思いが強くなりました。

Gくん…最後の閉会行事のなごやかな空気は、2大行事の成功を物語っているのだと思いました。

Fくん…皆さんありがとうございました。とても疲れたが、次は受験だ。



真心のお花
ありがとうございました！

「すばらしい歌声と感謝の心あふれる生徒の皆さんに感動しました」

町民より



